

特集 「2016 年度人工知能学会全国大会（第 30 回）」

JSAI 2016 企業参加推進担当活動報告

芦川 将之（(株) 東芝）、窪澤 駿平（情報通信研究機構）

人工知能に関連する研究者が一堂に集う年次大会は、産学の研究者による交流を通して、研究活動の一層の活性化や、未来を担う人材の発掘・育成の面で重要な役割を担っている。こうした背景のもと、前回大会同様、今大会においても、企業参加推進担当を中心に、産業界からの参加者を促進する施策の一環として、当大会を支援いただく企業スポンサーの募集を行った。本年度のスポンサーは、プラチナ、ゴールド、シルバーの三つの区分を設け、2016 年 1 月初旬より 3 月末頃までスポンサーを募集した。お申込みいただいた企業数は、合計 37 名のほり、スポンサー募集を開始した 2012 年度大会以来、最も多くの企業のご協力をいただくことができた。この場を借りて感謝申し上げる。スポンサーとなっていた企業一覧を表 1 に示す。

表 1 スポンサー企業一覧（順不同・敬称略）

区分	企業・団体名
プラチナ	エヌビディア、システムインテリジェント株式会社（賛助会員）、株式会社 NTT データ数理システム（賛助会員）、株式会社クロスコンパス・インテリジェンス（賛助会員）、日本電気株式会社（賛助会員）、パナソニック株式会社（賛助会員）、Alpaca、株式会社モノタロウ、株式会社とめ研究所、トーワ電機株式会社、株式会社オーム社（賛助会員）、京セラコミュニケーションシステム株式会社（賛助会員）、株式会社ネクスト、株式会社 UBIC、株式会社オプトホールディング（賛助会員）、TIS 株式会社（賛助会員）、株式会社サイバーエージェント（賛助会員）、GDEP ソリューションズ株式会社（賛助会員）、株式会社ブレインパッド、アビームコンサルティング株式会社（賛助会員）、日本アイ・ピー・エム株式会社（賛助会員）
ゴールド	株式会社アカリク、株式会社近代科学社（賛助会員）、長瀬産業株式会社、ロボカップ 2017 名古屋大会開催委員会、シュプリングー・ジャパン株式会社、OTUA × NetCOMPASS、有限責任監査法人トーマツ（賛助会員）、シナジーマーケティング株式会社（賛助会員）、株式会社 Gunosy、株式会社アールティ、株式会社オロ、株式会社 Faber Company、株式会社東芝（賛助会員）、東京ロボティクス株式会社
シルバー	ヤフー株式会社、株式会社サン・フレア

スポンサー企業には、区分に応じて、大会会場での企業展示、大会プログラムへの広告掲載、大会プログラムおよび大会ホームページへのロゴ掲載、大会セッション聴講特典を提供し、企業展示や広告掲載を各企業のアピールの場として活用していただいた。本年度の企業展示は、北九州国際会議場イベントホールに展示ブースを設け、27 の企業に企業活動の紹介や最先端の研究成果のデモンストレーションを実施いただいた。展示は、データ分析ソリューション、学術書籍の展示、キャリア支援紹介、研究データセット紹介など多岐にわたり、各展示ブースでは、展示各社と参加者との間で活発多彩な交流が行われた。企業展示の様子を図 1 に示す。



図 1 企業展示の様子

企業参加推進担当として、今大会における産学の研究者交流の促進に微力ながらお手伝いさせていただいた。今後も引き続き、産学交流のさらなる促進を願っている。